

議会だより

第75号

令和4年10月31日発行



令和4年
8月5日

第8回

南あわじ市

子ども議会
開催

テーマ まちづくりと学校生活について、
クラスで話し合おう

主な内容

- 第8回子ども議会……………P 2～3
- 第112回臨時会の結果……………P 4
- 第113回定例会の結果……………P 5～9
- 一般質問ほか……………P 9～18
- 1年間の調査報告……………P 19
- 市民ギャラリーほか……………P 20



南あわじ市議会
ホームページ



マチイロ



南あわじ市議会
YouTube



<https://www.city.minamiawaji.hyogo.jp/site/gikai/>



やま さき もも
山崎 萌々 議員 (榎列小)

通学路の安全確保について、
①今の設備の改善で信号機や道路の表示をなおしてほしい
②狭い道路の安全確保として深い溝にふたをしてほしい
③車の運転手への呼びかけとして見通しの悪い道はスピードを落として運転してほしい
これら3点について改善を要望したい。



やま だ しお か
山田 汐夏 議員 (沼島小)

観光客がたくさん来て、ゴミが多くなる。その対策として「沼島キャラクターゴミ箱」を提案する。キャラクターは去年の島民投票で決まったもので、ゴミ箱に観光グッズと観光スポットを入れる。そうすることで沼島に興味・関心をもってもらえ、ゴミも減り一石二鳥になると思う。



パネルやタブレットを使って多彩に質問を行いました。

8月5日、「第8回南あわじ市子ども議会」を開催しました。当日は、市内の各小学校の代表15人が子ども議員となり、「まちづくりと学校生活について、クラスで話し合おう」をテーマに発言し、議員が答弁を行いました。新型コロナウイルス感染症防止対策として、2部制をとり第1部と第2部で参加者の入れ替えをして実施しました。



第8回 南あわじ市子ども議会 質問一覧表

子ども議員名(学校名)	質問内容	答弁者
大賀 結彩 (市小)	わたしたちの願い	長船 議員
山口あゆみ(八木小)	よりよい南あわじ市のために	北条 議員
西田 姫奈 (辰美小)	辰美地区の廃校を魅力のある公園に!	阿部 議員
馬場 桜 (湊小)	No Garbage を目指して未来へGo!!	久米 議員
藤本 成大 (神代小)	体育館にエアコンをつけてほしい	印部 議員
郷 武葵來 (阿万小)	安全な道にするために	原口 議員
島田 桃香(北阿万小)	みんなが幸せに暮らせるまちづくりについて	熊田 議員
堤 梨々愛 (倭文小)	安心安全に幸せに暮らすために	中村 議員
山田 汐夏 (沼島小)	私たちの沼島を美しく	廣内 議員
山崎 萌々 (榎列小)	安心して登下校できる通学路	長江 議員
西 海音 (松帆小)	楽しく安全な南あわじ市に	蛭子 議員
松下 碧莉 (志知小)	南あわじ市がいつまでも活気あふれる町であるために	木場 議員
竹内 愛依 (広田小)	南あわじ市と地域の人のために	陸山 議員
阿部 吉哉 (福良小)	1人1人が住みたい町へ	太田 議員
谷田 蓮太 (賀集小)	私たちのやりたいを応援してくれる南あわじ市に	大江 議員



やま ぐち あゆみ
山口 あゆみ 議員 (八木小)

南あわじ市の人口が増えて活気のある町になってほしいと思う。そのためには、島民の橋の交通費を安くすること、自然豊かできれいな場所を増やすことをすればいいと思う。それができれば、みんなが住みたくする町に近づくと思う。



おた が ゆ あ
大賀 結彩 議員 (市小)

エアコンのない教室にエアコンを設置してほしい。校舎の老朽化した所を直して安心して学校生活を送れるようにしてほしい。市の商店街は道がせまく、路上駐車をしていると危険を感じるので、駐車場を作るなど対策をしてほしい。



まつ した あお り
松下 碧莉 議員 (志知小)

南あわじ市は玉ねぎの生産で有名だが、将来人口が減っていき作る人がなくなってしまふ。
この南あわじ市を守るためには自分たちと市議会がもっと身近になって、いつまでも活気あふれる街であるように私たちに市の取り組みをより詳しく勉強させてほしい。



にし かい と
西 海音 議員 (松帆小)

市内にないお店や施設を誘致してほしい。そうすることで、淡路島に来る人も増えて島に住みたいと思う人も増えると思う。
また、前に家の近くでイノシシが出て、近所の人全員で対応したがとても怖かった。イノシシを山からおいてこないようにしてほしい。



阿部吉哉 子ども議会議長



大賀結彩 子ども議会副議長



うま ば さくら
馬場 桜 議員 (湊小)

「ノーカーページを目指して未来へゴー!」と題して、ゴミの削減の必要性に気付いてもらうイベントを考えたい。ゴミ問題と真剣に向き合いみんなが笑顔で安心して暮らせる持続可能なまちにしたいと思う。



にし だ ひ な
西田 姫奈 議員 (辰美小)

辰美地区の旧辰美中学の場所を有効利用してみんなで集まって遊べる公園を作してほしい。公園を作ることで交流が増え、観光客も増える。魅力ある観光地区として進めていってほしい。



たに だ れん た
谷田 蓮太 議員 (賀集小)

淡路島の人には歩くことが少ないため「なんべんもいきたくなるなんべっさんプロジェクト」を広めていきたい。山に登ることで運動不足を解消でき、四季の景色の変化や、地元山の素晴らしさがわかると思う。



あ べ いち か
阿部 吉哉 議員 (福良小)

無料で使える体育館や広場を整備して色々な大会やイベントを開くことでスポーツが盛んな町にしたい。
大会やイベントの会場に特産物のクレーンゲーム機をおき、広告宣伝をしてそのお金で施設の経費にすればいいと思う。



たけ うち め い
竹内 愛依 議員 (広田小)

学生や地域の人の安全や淡路島のこれからを考え、通学路に生えている雑草やゴミの処理をお願いしたい。また、子どもから大人までみんなが楽しく遊べて、スポーツを気軽にできる施設を増やしてほしい。これらの案が実現されると明るく活性化すると思う。



つづ み りり か
堤 梨々愛 議員 (倭文小)

安心安全に幸せに暮らせるようにするために、自転車通学で通るのに危険なところがあるので自転車専用通路を作してほしい。また夕方になると人通りも交通量も少なくなり、サル・イノシシ・シカが出てくることがあるので街灯を増やしてほしい。



しま だ もも か
島田 桃香 議員 (北阿万小)

人々の心をいやす公園の設置をしてほしい。公園を設置することで、子ども達の遊ぶ場やお年寄りのふれ合う場になると考える。地域のつながりや一体感を生み出し、地域のみなさんが笑顔で元気に暮らせるそんなふるさとになればいいと思う。



ごう ふ か
郷 武葵來 議員 (阿万小)

子ども達や高齢者のケガを防げたいと考えるので、通学路で街灯のないところに街灯を設置してほしい。また、凸凹になっている道の整備をしてほしい。



ふじ もと なり た
藤本 成大 議員 (神代小)

災害が起こった時に、学校の体育館が避難所や集合場所になることが多いので、エアコンが必要ではないか。エアコンの電気代は太陽光発電などの自然の力で発電するようにしたらいいと思う。

議案審査で
こんな議論をしました

第112回
臨時会
8月18日
～8月23日

マイナポイント業務委託料の追加など

令和4年度一般会計補正予算(第3号)

マイナンバーカード所有者に5000円のポイントを付与されます。

■議案内容

歳入歳出にそれぞれ3億9920万円を追加。

■討論

反対 蛭子 智彦 議員

■討論要旨

今回の補正予算の中で2億5千万円をつぎ込む自治体マイナポイント業務委託料は、コロナ対策でなくマイナンバーカード普及のために、基金まで取り崩して予算化しており、市民生活救済のものとなっていない。

■主な質疑

問 業務委託料なのでポイントに対する予算は入っていないのか。
答 市民4万5500人分を対象とし、2億2750万円と、事務経費2250万円を予算計上している。
問 マイナンバーカードのポイントの申請期限は。
答 本事業におけるマイナポイントの申請時期は、11月から来年1月末までの3カ月程度の実施を想定している。



指定管理施設運営支援 交付金2500万円の追加

支援の内容は。

問 令和3年度に赤字で令和元年度の決算より収支が悪化している指定管理者を対象としている。

国より漁業再生支援事業補助金2500万円の追加

問 5つの漁業協同組合を再生することだが、具体的には。
答 漁場保全事業、業態転換等支援事業として、漁業協同組合が包括的に取り組み、漁業だけでなく、観光漁業などへの取組があれば、その必要経費の支援、水産物の消費喚起として、水産まつりなどの水産物の振る舞いやPRなどへの補助を考えている。



▲漁業再生支援事業(海底耕うん作業中)

中小企業者等企業力アップ促進事業補助5500万円の追加

問 補助金の内容は。
答 令和2年度からの補助金の拡充が2500万円、残り3000万円は原油、

決算審査特別委員会

【日程】R4.9.13～9.16

委員長／廣内 孝二
副委員長／土井 巧
委員／全議員

(議長・監査委員を除く)



審査過程で委員から出された主な意見は次のとおりです。

一般会計審査報告

歳入

▼入湯税

目的税で主に観光振興の費用に使うということだが、もつと有効活用した観光事業に使ってほしいという思いを受け止めてほしい。また、源泉を掘削する際には組合と市も協力するという意味合いの中で、基金として積み立てるなど、使途をよく理解して使うようにされた。



▼森林環境贈与税

人が山に入らなくなり、

歳出

▼企画費の委託料や役務費にかかる不用額

コロナ禍によるふるさと納税の巣ごもり需要増加を見込んでいたが、淡路島3年とらふぐの品薄影響により伸び悩んだということなので、不用額ができるだけ出ないような方法で取り組まれない。ふるさと納税は重要な財源となってきた。培ってきたノウハウを生かして効果の高いやり方で、他課にも派生させて、より少ない費用で最大の効果を出せるような取組をされたい。

▼定住促進事業に関する補助金

南あわじ市に住んでいた

多くは税収の増加をもたらす。人口が増えてこそ活気が出てくるという話もある。定住促進に関しては、状況に応じた制度の見直しを講ずるなど、魅力ある事業を継続していただきたい。

▼フードドライブ事業

食べ物や物を大事にする観点から困っている方を関係機関へつなぐことができるなど、



▼高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施事業

南あわじ市役所の保健師は14名いる。介護予防や高齢者の健康づくりを進めていく上で、保健師の役割はとて大きい。今後、まずまず高齢化が進むことから、高齢者ニーズの多様化や多くの取組に対応していくためにも保健師に関しては、必要な人材を確保していくよう検討されたい。

物価の高騰が続く中、省エネ化等の企業力アップに伴う事業者への支援するもの。

■議決結果

賛成多数で原案可決。

議長は表決に加わらない。(○は賛成、×は反対)

提出者	議案名	議決結果	各議員の賛否																
			印部	蔭山	熊田	阿部	長船	太田	大江	久米	吉田	蛭子	廣内	北条志津子	中村三千雄	原口	長江	木場	土井
市長	令和4年度南あわじ市一般会計補正予算(第3号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

高齢者等元気活躍推進事業

元気な高齢者が現役世代と一緒に、高齢者を支える側に回り、経済活動を行っていくという良い事業であるが、必要と思われる観点で、費用対効果の数値化を検討されたい。また、働くシニア応援プロジェクトの仕事の切り出しについては、後継者不足、人手不足の農家にも視点を向けることや、先進的に農業を実施している事業所を参考にするなど、より効果的に進むよう検討されたい。



▶高齢者等元気活躍推進事業

健康増進施設管理運営費

令和3年度のさんゆく館及びゆーぶるにかかる費用には施設修繕料に多額の費用がかかっている。年々、ゆとりつくも含め、老朽化が進行し、経費がかかり続けているため、健康増進の必要性を踏まえつつ、経営的な見地に立って、今後検討されたい。

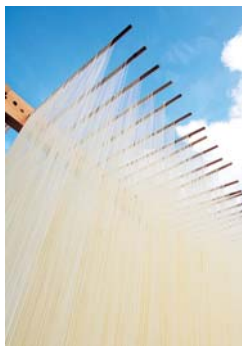


商工振興費の業務委託料

デジタル地域振興券は参加店舗が少なく、システム上の問題や、高齢者が十分理解できなかったことから、多くの不用額が出た。マイナンバー制度によるデジタル化が進められているが、デジタルに精通した人たちが増えてくるか不透明な状況なので、今後どういう形

淡路手延素麺支援事業補助金

淡路素麺ブランド強化と知名度向上のため、PR費用の一部を補助しているが、淡路手延素麺協同組合が抱える課題は、会員の高齢化と後継者不足に伴う組合員の減少である。淡路手延素麺という地場産業が、先細りしないよう、課題解決への支援やPR費用にかかる補助金の拡充など、より一層の商工振興策を検討されたい。



教育振興事業

GIGAスクール構想実現のため導入した児童生徒一人一台の学習用タブレット端末と教員用パソコンと

特別会計審査報告

土地開発事業特別会計決算

残りの1区画は、産業廃棄物処理業者が許認可の準備を進めているが、市民生活に悪影響を及ぼさないなど、具体的な計画が決まった段階で、説明をお願いしたい。また、市が管理する企業団地の緑地については、適切に草刈りを実施するよう求める。

産業廃棄物最終処分事業特別会計

受入制限を設け、延命措置をとっているが、容量が残り少なくなっている。市民生活、経済活動において重要な施設であり、不法投棄の未然防止、地域環境美化の見地からも速やかな設置が求められる。将来を見据えて8億2300万円もの基金を準備しているため、早急に候補地の選定が現実的になるよう奮起願いたい。



討論(一般会計決算) 反対 吉田 良子 議員

討論要旨

高齢者元気活躍事業の今後の計画が明らかになっていない。健康寿命を延ばす取組として保健師の確保が不十分。「子育ての喜びがみえるまち」、「学ぶ楽しさ日本一」を掲げる市としてのさらなる支援策ができていない。

議案の審査報告 令和4年度一般会計補正予算(第4号)

議案内容

歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ2億1767万3千円を増額。

主な質疑

▼保育士等処遇改善臨時特例事業補助金472万2千円の追加

補助金の内容は、新型コロナウイルス感染症への対応と少子高齢化への対応の最前線で働く保育士の処遇改善が目的で、収入3%程度、月額9000円程度の賃金を引き上げるために補助するもの。事業の効果の確認はどのようにするのか。交付申請と実績報告を比較することで確認する。

▼農業経営スマート化促進事業補助金408万4千円の追加

補助金の内容は、2法人対象で、1法人にトラクターの購入、もう1法人にコンプレッサーの購入、土壌改良、プロフェッショナルの人材活用の事業を補助するもの。

▼鳴門みさき荘施設解体工事費1億7620万円の追加

どの施設の解体工事費なのか。また、施設の建材にアスベストは含まれているのか。大鳴門橋周辺環境整備事業に係る、鳴門みさき荘の解体事業費である。解体工事費の中にはアスベスト撤去費も含まれている。解体等で休業期間の職員の処遇はどうなるのか。営業している大鳴門橋記念館へ職員を回す協議をしている。

議決結果 賛成多数で原案可決。

淡路広域行政事務組合規約の変更



▲鳴門みさき荘

議案内容

可燃ごみ処理施設の広域化に伴い、淡路広域行政事務組合の規約変更について協議するもの。

主な質疑

広域ごみ処理施設は、用地買収をして建設するのか。また、新施設の面積はどれくらいになるのか。新施設については、新たに用地買収が必要である。面積の詳細についてはまだ分からない。

議決結果 賛成多数で原案可決。

衛生センター解体工事請負変更契約の締結について

議案内容

施設外壁等にアスベストの含有が確認されたことに伴い、撤去作業を追加するもの。光洋建設株式会社と2億3712万で契約。

主な質疑

今回の契約で増額になった理由は、平成30年度の分析では、アスベストについて一部しか確認できなかったが、受注業者の分析で、外壁部分でアスベストがありと結果が出たため、その除去が必要となったことが増額の主な原因である。 どうして1回目と2回目の分析を同じ方法でやらなかったのか。 1回目のX線分析装置を用いるJISA148112と2回目の顕微鏡を用いるJISA148111は両方とも認められた分析方法であるため。 解体工事の財源は、公共施設整備等基金を取り崩す。

委員会討議

2回目と3回目の分析方法は同じだが、違う業者でやっている。市としてもそれなりに気を遣って検査をした感じが受け取れるとの意見。 市として、3回目の分析方法はJISA148112にすべきではなかったか。やはりもう少し慎重にすべきだったのではないかと意見。

議決結果

委員会において賛成少数で原案否決。 ※本会議で賛成多数で原案可決。



▲衛生センター

議決結果一覧

■全議員賛成の議案

Table with 3 columns: 提出者, 議案名, 議決結果. Lists 8 items approved by all council members.

(欠席者は除く)

Table with 3 columns: 提出者, 議案名, 議決結果. Lists 8 items approved by all council members.

■賛否の分かれた議案

議長は表決に加わらない。(○は賛成、×は反対、-は欠席)

Table with 4 columns: 提出者, 議案名, 議決結果, 各議員の賛否. Lists 7 items with individual council member votes.

市政を問う ～より良い南あわじへ～

Table with 3 columns: 議員名, 質問内容, ページ. Lists 10 questions from council members.

Table with 3 columns: 議員名, 質問内容, ページ. Lists 10 questions from council members.

()書きの質問については、掲載していませんが、録画映像でご覧いただけます。

令和4年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

■議案内容 直営診療所勘定の歳入歳出の総額を、149万1000円を追加する。

■主な質疑 電算関連備品購入費とはどういふものか。

■答 診療所において、マイナンバーカードを健康保険証として受診された場合、対応できるようにオンライン資格確認を導入するためのソフトを購入する費用である。

■問 いつから対応できるのか。

■答 令和5年2月からを予定している。

■議決結果 賛成多数で原案可決。

灘黒岩水仙郷施設整備工事請負契約の締結について

■議案内容 株式会社森長組と3億9千380万円で契約。

■主な質疑 エレベーターについて、一番上の展望台までいかなのか。

■答 エレベーターは、1階から2階のみとなっている。展望台へは、スロープを整備しており、2階と3階へスムーズに上がることができ、様々な場所から風景が堪能できるように設計している。また、どんな施設がいいのか地域の方々と話を重ねた。

■問 一年中運営するのか。

■答 できれば通年の運営を視野に入れ商工観光課と連携しながら検討している。

■問 地場産業である瓦をどのように使う計画になっているのか。



▲灘黒岩水仙郷(イメージ図)

■問 概要書に、ユニバーサルデザインへの対応や魅力ある園地改善とあるが、建築設計するにあたって気を遣っているところは何か。

■答 バリアフリーの部分では、関係法にのっとり整備している。ユニバーサルのデザインを取り入れて、分かりやすい建物にしていきたいと考えている。

■議決結果 賛成多数で原案可決。

日本国政府に核兵器禁止条約への署名・批准を求める請願

■請願内容 「唯一の原爆被爆国」である日本政府は、核兵器禁止の世論が高まる今、核兵器禁止条約に参加、署名、批准するよう、貴市議会として意見書を上げていただくよう請願するもの。

■請願者 全日本年金者組合 南あわじ支部長 坂本保直 新日本婦人の会三原支部 支部長 早瀬千世美

■紹介議員 吉田良子 議員

- 委員間討議 ●日本が署名、批准することは、ロシアや北朝の横暴を助長することになるので反対。 ●米国との関係がどうなるかについて、答えが見いだせなかったため反対。 ●子供たちの前でも、核反対と言いつつ核は必要だと思っているため賛成。 ●日本の立場を明確にし、国民の安全、願い、希望を実現する立場に立ってほしいので賛成。

■討論 反対 原口育大 議員 北朝鮮は「先に核放棄や非核化を行うことは決してない」としており、ロシアや北朝鮮の行動が脅威となっている現在の状況下で、日本が署名批准することは、これらの国の横暴を助長するだけであって全く現実的ではない。

賛成 蛭子智彦 議員

■討論要旨 核兵器禁止条約は、アメリカだけに禁止を求めるものでなく、ロシア、北朝鮮他全ての核保有国に廃棄を求めるものである。この運動のリーダーに日本がなることが被爆国の使命である。よって一日も早く条約批准を求める。

■議決結果 賛成多数で、採択。 ■意見書提出先 衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣など

請願は採択

誠道クラブ

阿部 守 議員



市内スポーツセンター施設の早期修繕を！

問 オミクロン対応型ワクチン接種の方法について市の対応は。
答 今後、医師会等と協議を行い国からの詳細な情報も得て、市民の皆さんに分かりやすいように情報提供していく。

問 小中学生の通学靴の軽量化をしては。
答 現在、負担軽減の為に家庭学習に影響が出ない範囲で教科書やノートを置いて帰る「置き勉」は認めている。

問 中学生は部活の荷物等かなりの重量の荷物を持って通学している。交通安全上、健康上からもつ

問 中学生は部活の荷物等かなりの重量の荷物を持って通学している。交通安全上、健康上からもつ

問 中学生は部活の荷物等かなりの重量の荷物を持って通学している。交通安全上、健康上からもつ

問 中学生は部活の荷物等かなりの重量の荷物を持って通学している。交通安全上、健康上からもつ

問 中学生は部活の荷物等かなりの重量の荷物を持って通学している。交通安全上、健康上からもつ



▲阿万スポーツセンター(体育館)

き研究していく。
問 以前から要望していた市内のスポーツセンターの施設修繕が進んでいない。

答 西淡社会教育センターのテニスのハードコート部分の修繕については改修に向けて検討する。B&Gグラウンド外周ト

イレ撤去についても予算要求に向けて動いている。阿万スポーツセンター体育館カー

テンについては今年中には取り替える。

市民連合クラブ

長船 吉博 議員



観光産業について

問 関西万博、その後の大鳴門橋下部の自転車道と遊歩道、観光産業にとってピツクチャンスをとってピツクチャンスをとってピツク

クチャンスをとってピツクチャンスをとってピツクチャンスをとってピツク

クチャンスをとってピツクチャンスをとってピツクチャンスをとってピツク

クチャンスをとってピツクチャンスをとってピツクチャンスをとってピツク

クチャンスをとってピツクチャンスをとってピツクチャンスをとってピツク

クチャンスをとってピツクチャンスをとってピツクチャンスをとってピツク

クチャンスをとってピツクチャンスをとってピツクチャンスをとってピツク

クチャンスをとってピツクチャンスをとってピツクチャンスをとってピツク

係は非常に難しい違和感はないか。
問 鳴門市は観光に力を入れていなかった。当市のやり方を勉強したい、機運は高くなっている。

答 ビジネスセンスある副市長を雇って、プロジェクトチームを作る、一つの方策では？

答 行政は裏方、大きなビジネスの賭けに出るべきではないと考えている。

問 市長は自分の方向性を皆様に示す。市長のリーダーシップではないか。

答 市長は自分の方向性を皆様に示す。市長のリーダーシップではないか。

答 市長は自分の方向性を皆様に示す。市長のリーダーシップではないか。

答 市長は自分の方向性を皆様に示す。市長のリーダーシップではないか。

答 市長は自分の方向性を皆様に示す。市長のリーダーシップではないか。

答 市長は自分の方向性を皆様に示す。市長のリーダーシップではないか。



▲1年生・2年生・優等生

水産振興について
問 ふるさと納税返礼品人気1番3年とらフグ昨年の11月末で品不足で停止、今年対策は？

答 1か月遅らす。昨年より1万尾少ない。

問 海はアルカリ性で酸性雨により酸性に、その影響は。
答 様々な生態系に影響がある。

答 様々な生態系に影響がある。

答 様々な生態系に影響がある。

答 様々な生態系に影響がある。

答 様々な生態系に影響がある。

答 様々な生態系に影響がある。

答 様々な生態系に影響がある。

創世クラブ

久米 啓右 議員



再生可能エネルギーへの取り組み

問 今夏、東電力管内で電力不足がマスコミ報道された。そのメカニズムは？
答 太陽光発電の普及と古い火力発電所の休止、廃止が進みエアコン需要の増加と太陽光発電の出力が低下した夕方の電力の供給余力が5%を下回る見通しとなったため。

問 国は、日本のエネルギーをどのような方向で考えているのか？
答 気候変動問題への対応が柱になっている。南あわじ市の事業所や家庭での主なものは、蓄電池等の分散型エネルギーリソース(DER)を

問 気候変動問題への対応が柱になっている。南あわじ市の事業所や家庭での主なものは、蓄電池等の分散型エネルギーリソース(DER)を

問 気候変動問題への対応が柱になっている。南あわじ市の事業所や家庭での主なものは、蓄電池等の分散型エネルギーリソース(DER)を

問 気候変動問題への対応が柱になっている。南あわじ市の事業所や家庭での主なものは、蓄電池等の分散型エネルギーリソース(DER)を

問 気候変動問題への対応が柱になっている。南あわじ市の事業所や家庭での主なものは、蓄電池等の分散型エネルギーリソース(DER)を

問 気候変動問題への対応が柱になっている。南あわじ市の事業所や家庭での主なものは、蓄電池等の分散型エネルギーリソース(DER)を

問 気候変動問題への対応が柱になっている。南あわじ市の事業所や家庭での主なものは、蓄電池等の分散型エネルギーリソース(DER)を



経済産業省出身の首長として地球温暖化対策を行い、日本全国にその施策をアピールし、南あわじ市の存在感を示すべきではないか？

答 可能性の高いところから着手はしていきたいと思う。コストパフォーマンスを考えるとどこから取り組んでいきたい。

答 可能性の高いところから着手はしていきたいと思う。コストパフォーマンスを考えるとどこから取り組んでいきたい。

答 可能性の高いところから着手はしていきたいと思う。コストパフォーマンスを考えるとどこから取り組んでいきたい。

答 可能性の高いところから着手はしていきたいと思う。コストパフォーマンスを考えるとどこから取り組んでいきたい。

答 可能性の高いところから着手はしていきたいと思う。コストパフォーマンスを考えるとどこから取り組んでいきたい。

答 可能性の高いところから着手はしていきたいと思う。コストパフォーマンスを考えるとどこから取り組んでいきたい。

答 可能性の高いところから着手はしていきたいと思う。コストパフォーマンスを考えるとどこから取り組んでいきたい。

答 可能性の高いところから着手はしていきたいと思う。コストパフォーマンスを考えるとどこから取り組んでいきたい。

市民連合クラブ

印部 久信 議員



学校給食について

問 給食センター建設事業費は。
答 平成13年建設10億4755万円。

問 雇用者数は。
答 正職員12名、会計年度任用職員23名、シルバー配送委託5名、栄養教諭臨時教諭3名。

問 安全管理について。
答 毎週ミーティング、労働災害防止会議、当日の給食物を検査。

問 給食のカロリーは。
答 500キロカロリーから段階を追って変わっていく。それに応じて配食されている。

問 食物アレルギー
答 食物アレルギー

問 食物アレルギー
答 食物アレルギー

問 食物アレルギー
答 食物アレルギー

問 食物アレルギー
答 食物アレルギー

の対象者数は。
答 幼稚園まで含め37名。

問 栄養教諭について。
答 平成17年より県職で教職員と連携調整、食に関する指導、全体計画の策定など食に関するコーディネート。

問 納入方法は。
答 61の物資納入業者の資格登録のある業者の見積り入札で1か月に1回。

問 地産地消を念頭に置いてはいるのか。
答 南あわじ市の豊かな食材を使って提供したいと思っている。

問 年間給食数は。
答 幼稚園1万7589食、小学校47万

問 幼稚園1万7589食、小学校47万

問 幼稚園1万7589食、小学校47万

問 幼稚園1万7589食、小学校47万

問 幼稚園1万7589食、小学校47万



▲学校給食センター

8825食、中学校22万9210食。

問 補正予算で給食に對して1900万円の補助とのことだが。
答 物価高騰対策臨時交付金を用いて給食費の負担軽減事業を行う。

問 1食当りの軽減措置は。
答 一食当り40円。

問 学校給食の無償化について見解は。
答 今現在給食を無償にすべきとは考えていない。

問 今現在給食を無償にすべきとは考えていない。

問 今現在給食を無償にすべきとは考えていない。

問 今現在給食を無償にすべきとは考えていない。

問 今現在給食を無償にすべきとは考えていない。

問 今現在給食を無償にすべきとは考えていない。

ゆづるはクラブ

原口 育大 議員

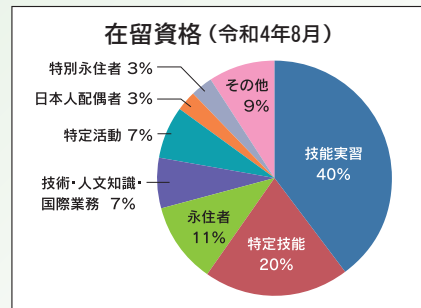


小児へのワクチン接種は慎重に

問 日本小児科学会が、5歳から17歳の健康な小児への新型コロナウイルスワクチン接種を「意義がある」とから「推奨する」と表現を変えたが、市にとって影響は。
答 強制ではなく、接種の判断は本人や保護者に委ねる方針に変更はない。

外国人技能実習生への支援を

問 市内の受け入れ状況は。
答 技能実習234名、特定技能115名、EPAは、介護士・福祉士候補者6名、看護士候補者4名で在留者の6割を占める。
問 八幡浜市が廃校になった小学校校舎を改修し、無償貸与された西宇和農協が運営しており、単なる簡易宿泊だけでなく、後継者を受け入れる施設としても機能している。
答 継続的にJ



▲在留外国人は585人で市内人口の1%を超えている

Aや親方農家ともお話をさせていたいただいており、宿舎の話も当時からある。どれぐらいのニーズになるのかという部分がつかみづらく苦労しているのが現状であるが、今でも使える支援制度等もある中で、西宇和の担い手システムも勉強させていただいて、一歩二歩前に進めるようなことも考えてきた。

日本共産党南あわじ市議団 吉田 良子 議員



物価高騰が止まらない、支援策の拡大を

問 今後のワクチン接種の取り組みについて、現在の個別接種だと地域によって医療機関の数に差があり、集団接種を実施してはどうか。
答 集団接種も視野に入れ検討していきたい。
問 市長は現金給付に踏み込まないとのことから物価高騰から暮らしを守る取り組みとして、全市民、店舗に支援できる水道基本料金を減免してどうか。
答 市の負担は、3ヶ月減免で8300万円。必要な措置の考えである。
問 持病があり助成がなくなれば3割負担になる。市の所得制限の基準が厳しい、見直しはどうか。
答 現行どおり。
問 学校給食費のさらなる支援を
答 先の議会で保育

Table titled '令和4年10月分学校給食予献立表' (School Lunch Menu for October 2022). It lists items like 卵のオムレツ、ポテトサラダ、豚汁、味噌汁, etc., along with their ingredients and preparation methods.

▲学校給食のさらなる支援を(学校給食予献立表)

問 母子家庭、ひとり親世帯への医療費助成の拡大を
答 市の医療費助成は、児童扶養手当の全額支給を対象にし、一部支給の方は対象外と所得制限をおこなっている。県下で助成制度を拡大している自治体はどうか。
答 県下で23市町である。
問 持病があり助成がなくなれば3割負担になる。市の所得制限の基準が厳しい、見直しはどうか。
答 現行どおり。
問 学校給食費のさらなる支援を
答 先の議会で保育

所等、学校給食費への支援が決まったが、物価高騰が止まらない。3学期を無料にしてはどうか。
答 利用者が負担するのが基本である。
さんゆう館周辺とオニオンロードの交差点に信号設置を
答 オニオンロードの交通量が増えている。
問 信号機の設置を強く求めた。

市民連合クラブ

土井 巧 議員



学校教育の諸課題に市当局前向きに検討

休日の運動部活動の地域移行

問 部活動指導が教員の大きな負担になっているのでは。
答 確かに大きな負担になっている。部活動指導員を雇い入れるなど対応している。
問 相撲を続けたい児童が中学校でも続ける道はあるのか。
答 部活地域移行の考え方でいくと、中体連を含むどの大会にも出場できる。相撲に限らず水泳・ソフトボール・卓球・剣道・柔道なども可能性はある。

小学校音楽室に空調設置

問 子ども議会でも要望のあった特別教室、体育館に空調設置を。
答 教科の専科制、地球温暖化等の気象状況も踏まえて見直しを行っている。具体的には音楽室への空調設置を基本的に考えている。

オニオンロード

問 通学路安全対策の進捗状況は。
答 グリーンベルトの新設は15か所を予定。横断歩道は神代浦壁1か所予定している。通学路にと期



▲オニオン通学路に横断歩道を

待している。スクールサポートスタッフ継続配置を要望
問 令和4年度はどのように配置されたか。
答 各校1名配置。県の費用負担は1名、残りは市費負担で配置。
問 令和5年度の配置の計画は。
答 来年度も要望していくつもりである。学校教育法施行規則の一部改正の省令が交付され国・県の方針に従い要望していく。

5年で児童数7%減少見込み 今後の小学校の在り方は

一期一会

太田 康文 議員



問 令和9年度の小学生人数の想定は。
答 1929名、現在から327名減少見込み。
問 急激に減少する校区の在り方は大きく変化。今後10年で長寿化計画が必要な校舎が13棟。将来を見据えた整備が必要だが教育長はどうお考えか。
答 当然再編も含めて議論していくことになる。

学校エコスクール整備で国補助金が加算

問 脱炭素化だけでなく、財政面からも省・創・蓄エネが重要に。エネルギー関

道路整備で人口・交流人口の増加へ

問 辰美中学校跡地周辺道路整備、津井伊加利線の道路拡張は。
答 津井西本村地区



内道路は狭い箇所があり、スムーズに交差できないことから早急に対処場の設置、最低限そこから始めたいと地元へ回答。
問 市道志知12号線の拡張を住民は大変切望している。
答 地元要望も受け、緊急車両も通行できない、また周辺の通行車両も多く通学児童の安全確保の為に、も拡幅は必要と認識、今後事業化に向け検討を進めたい。

南あわじ市公明党
熊田 司 議員

熊田 司 議員



地域包括ケアシステムの整備を

問 要支援者・要介護者数の最近の状況は。

答 今年度7月の時点で要支援112が1043人、要介護155で2238人。

問 生活支援型サービス拠点の整備状況は。

答 令和4年8月時点で1か所。高齢者のゴミ出し課題を解消するためにも整備に重点を置いていきたい。

問 地域のネットワーク構築で、相談場所を作る必要があるが、当市の取組は。

答 高齢・障がい・子供・生活困窮などの分野を超えた包括的な相談体制の構築を進めている。

を進めている。

問 総合的福祉プロジェクトを立ち上げた目的と進捗状況は。

答 現行の制度や支援体制では対応しきれっていない人や問題が顕在化する前の人にも相談や支援が届く仕組みを作ること

を目的としている。進捗状況は相談体制の在り方について研究している。

問 介護負担の軽減で不足している夜間訪問型介護・定期巡回・随時対応型訪問介護看護事業の現状と対策は。

答 現在これら3つのサービス



を実施している事業所はない。重度者の在宅介護には必要と考えているので、事業者を公募している。
問 高齢者の買い物対策は。
答 市と社会福祉協議会に生活支援コーディネーターを配置。地域に合った生活支援の在り方をそれぞれの地域と共に検討している。

大志クラブ

大江 幸司 議員



住宅政策について

問 志知地区に市営住宅の予定はもうなっているか。

答 志知地区に限らず、市内全体での市営住宅の新たな建設は、今のところ予定していない。

問 平成23年のマスタープランで、住宅地開発の誘導とか、老朽化した公営住宅については、計画的に建て替えを進めるとともに、その他の公営住宅については、改善や維持保全の適切な手法による効率的な供給を促進し、良質な公営住宅の供給を図るとうたっているが、これについてはどうか。

答 その計画について、現在は更新をされておき、南あわじ市公営住宅等長寿命化計画というところで、令和2年度から12年度までの11年間で策定している。
問 市民は平等にサービスを受けられないと思うが、どう思うか。
平成23年にマスタープランでうたっているが、市長が替わったから方針が変わったと言われたら、やっぱりもらえると思ってる人もいますので、市営住宅を建ててほしいとは



▲志知公営住宅

言わないが、何らか人口が増えるような政策を打ってほしい。
答 志知が恩恵を受けていないというのは、ちよつとその辺のことはよく分からないが、志知に限った話ではなしに、いろいろな面で、検討はしていきたいと思う。

市民連合クラブ

蔭山 順子 議員



アピアランスケアの助成を要望！

問 県下で医療用ウィッグ等の購入費用の助成金を出している市は。

答 令和4年度は県内41市町のうち38市町。島内では洲本市と淡路市が実施。

問 南あわじ市は実施していない3市に入っているのか。

答 おっしゃる通り。ガンの治療法も入院ではなく仕事や社会活動を続けながら治療可能となってきた。アピアランスケアは現在のガン治療に欠かせないものになりつつあると思うが南あわじ市の助成金実現の考えは。

答 令和5年度から助成の方向で検討。

問 助成金実現で予算計上を強く要望する。

問 鳥獣対策と今後の課題について

問 本市の狩猟免許取得者数は。

答 令和3年度で54名

問 イノシシ、シカの捕獲後の処理は。

答 捕獲周辺で埋設処分、令和元年から3割程度がジビエ等に利用で施設に搬入。

問 獣害対策の当事者も減っている中、地域内外の多様な人に参画を促し、地域の課題を解決していくきっかけになれば良いと考えるが、今後の南あわじ市の大きな課題だと思うが

市長の考えは。

答 おっしゃるとおり。非常に大きな課題。これまでの取組みを継続・強化しながら地域全体で取組むような枠組みを作っていくのが重要。森を活用するというところも、今後考えていかなければならぬ事も念頭にある。

その他、地域との対話について質問。



▲狩猟体験研修の様子

創世クラブ

木場 徹 議員



阿那賀志知川組海岸事業について

問 着工予定は。令和6年度以降。

問 津井登立の県道改良工事について

問 計画が長期に放置されているが。

答 地元自治会の協力のもと境界確認から入って行きたい。

丸山バイパスについて
問 事業化に向け方針は。

答 整備費用を抑制する為の計画見直し

旧辰美中学跡地の企業誘致について
問 地元採用枠は。7か8名。
答 瓦製造業と施設

は競合するのか。

問 共有は可能。
答 土地建物を売りたいになぜ変わったのか。

問 自分のマネジメントでやりたい話を何社からも聞き設定した。

問 補助金5千万円の根拠は。

答 アスベスト、上下水道設備、倉庫撤去、校舎改築で設定。買戻し特約の要件は。

答 著しい事業内容の変更である。

津井地区での医療施設の開設について
問 フローラ西淡へ診療所の開設要望は届いているか。

答 淡鳳会は検討したが、医師確保が大きな課題となっている。

問 国保直営診療所の再開はどうか。
答 無医地区の基準には該当しないので診療所の開設は考えがたい。

問 市長いい方法は。
答 交通手段の確保等、そういうことはやっていくことは必要と思う。

その他水産業の振興策で栄養塩、原油高騰対策の一時給付金について質問した。



▲辰美中学校跡地

創世クラブ

長江 和代 議員



松帆低地対策について

問 三原平野の川が全て低地の松帆に流れてくるので松帆には低地対策住民会議がある。大日川の改修工事が遅れているが。

答 再度設計をやっているためで、設計が終了次第、用地買収にかかると聞いている。

問 最近の異常気象、また住宅移転等重大問題なので早く地元説明会を開催して工事を進めてほしい。

津井地区の開発について

問 7年前から要望している津井伊加利線の道路拡張工事は？

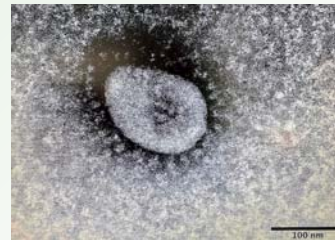
答 測量等をして待っている。南あわじ市でも多くの感染者が出ている。他県ではコロナアプターケア外来ができ、半年を経過しても通院、治療を継続している人がいる。また最近子供の感染が増えている。咳、微熱、頭痛、倦怠感の症状が子供の感染者の約5・8%の割合

で後遺症がみられる。コロナ後遺症の方の対応は？

答 専用の相談窓口はないが不安な方は健康課に電話してほしい。

問 兵庫県は後遺症の指導に協力的な医療機関リスト化を進めているが市ではリストを作成しないか？

答 市内の医療機関もリストアップされるところなので相談のあった方に紹介したい。



▲オミクロン株 (国立感染症研究所 提供)

絆

北条志津子 議員



安全・安心なくらしの道路整備と環境整備を早急に

問 市内全開通したオニオン道路の安全対策と状況は。

答 県、市と警察との協議の中で道路規制、交通規制は公安委員会が判断している。

問 オニオン道路ですいせんホーム付近から牛内橋区間の中央線、路肩線の敷設は。

答 県からの移管までに白線の整備等をお願いしている。

問 市道、県道の安全対策の計画と箇所は。

答 県からの移管までに白線の整備等をお願いしている。通学路安全推進会議で各小学校から指摘及び要望の箇所は、現地を点検し安全対策を講じる。年度当初に信号機のない交差点に横断歩道のカラー化を2か所実施。今後、グリーンベルトの塗り直しは15か所、転落防止柵の設置4か所、歩道の舗装・修繕2か所の予定。

問 ローソン前、西川東詰交差点の安全を守るための重点的な取り組みとは。

答 継続して協議をする。行政としてやることはやりたい。

問 三原川河川敷の有効利用は。



▲カラー舗装された横断歩道

観的にも見苦しくない程度にしていこう。

地域コミュニティ力を

問 未加入世帯数増加による自治会への支援は。

答 ハンドブックを作り手続を分かりやすくし負担軽減に努めている。加入促進の観点でチラシを作り地域に配って啓発をする。

その他、防災、モニメント等について質問した。

絆

廣内 孝次 議員



地域づくりについて

問 淡路だんじり祭、慶野花火大会、福良花火大会、食の祭典などの復活は。

答 地域づくり協議会で様々な行事も行われており復活の考えはない。

問 若い職員の交流や地域を超えた人の交流ができるので再開を要望する。忠魂碑管理の補助制度は。

答 検討する。

問 市民交流センターの在り方について考えは。

答 地域づくりの事務局としての支援をしっかりと果たしていきたい。

側の県道大谷神代線の拡幅は、側溝の蓋の設置は。

答 県に強く要望する。

問 古津路大榎列線と大榎列入田線への接合は。

答 おおのころ橋手前で接続すると交差点が増え複雑になるので別案を検討している。

問 子供達の安全のために早急に進めてほしい。大榎列入田線の成相川の橋は。

答 最も必要な橋と考え検討中で、一部設計にかかっている。県道洲本松帆線掃守の片面通行の拡幅は。

3海峡クリーンアップ大作戦 2022年11月5日(土) 受付9:00~清掃10:00~

沼島地域の活性化対策を問う 離島フェリーの就航を

ゆづるはクラブ

中村三千雄 議員



問 漁業の活性化対策を。

答 漁業と観光は密接な関係があり、未利用魚の活用を、業態の補助メニューを含めて今後報告させていただきます。

問 300戸以上ある空き家対策の対応と対策マニュアルの策定は。

答 所有者の確認をしております、不明者もあるので順次連絡をとりながら進めている。本年度マニュアル、方針を作る予定である。

問 周遊道の対策を問う。

答 高齢者、担い手の問題は認識している。

問 今後どの様にするか模索して行かなければと思う。

答 山と民家の距離は近く、どうしても人との距離が近い、できるだけ獲り全滅を目標として取り組んでいかなければならない。

問 沼島の海上交通の将来を見通し行政として取り組んでいかなければならない。

答 民間事業者が担っているフェリー事業を、5年後沼島汽船の1台をフェリーに替え、快適で生活環境を整備することは大きな



課題である。 答 離島振興計画は本年度で期限となる。来年4月の改正にあたり、県が集約するが、市としても準備を進めている。市として島民の方々のアンケート調整、ヒアリング等を協議しながら進めて詰めて行きたいと思う。

一部事務組合などの議会報告

兵庫県後期高齢者医療広域連合

第2回定例会(8月16日)
令和3年度一般、特別会計決算を認定、令和4年度一般、特別会計補正予算(第1号)を可決

淡路広域水道企業団

第3回定例会(8月24日)
令和3年度歳入歳出決算を認定。また、議長に小松茂議員(洲本市)、副議長に石岡義恒議員(淡路市)を選出

淡路広域行政事務組合

第3回定例会(8月24日)
令和3年度歳入歳出決算を認定。また、議長に谷口博文議員(南あわじ市)、副議長に中野睦子議員(洲本市)を選出

淡路広域消防事務組合

第3回定例会(8月24日)
令和3年度歳入歳出決算を認定。令和4年度一般会計補正予算(第1号)を可決

個別避難計画の的確な策定を

総務文教常任委員会

市の総合的企画・調整
移住・定住対策について、子供を育てている世代が移住・定住を進めていく場合、働く場所の確保が必要で、農業などの第一次産業と水

私利私欲の維持管理と財源の確保
旧丸山小学校跡地施設利用事業について、事業者と土地の無償使用借借契約を締結したが、契約を解除し事業を撤退した

情報化の推進

デジタル地域振興券などは、市民で使えない方がかなりいるため、市民全体に行き渡ってない

個別避難計画の的確な策定を

総務文教常任委員会

利用促進事業も非常に大事であるが、デジタルを使えない方々へ給付金が行き渡るような事業も考えていきたい

消防・防災対策の推進
個別避難計画について、関係部局が災害時の避難誘導、要援護者などの洗い出しをし、家族などのサポートのある方、ない方、家族の状況などを把握しておくことが大事である

教育の充実、文化・スポーツの振興と関係施設の整備
学校給食について、食材が高騰しているが材料を落とすのではなく、市には豊かな食材があるので、保護者の負担は現状のままで、市内の特産品を食べられるような学校給食に取り組んでいきたい

11月の委員会等日程

Table with 4 columns: 委員会, 日時, 場所, 内容. Lists various committee meetings for November.

※総務文教常任委員会、議会広報広聴常任委員会は開催しません。

第115回南あわじ市議会臨時会日程(11月)

◆開会はすべて午前10時~

Table with 2 columns: 会議日, 会議内容(予定). Lists agenda for the 115th emergency session.

第116回南あわじ市議会定例会日程(12月)

◆開会はすべて午前10時~

Table with 2 columns: 会議日, 会議内容(予定). Lists agenda for the 116th regular session.

保育士の働きやすい環境づくりを

産業厚生常任委員会

生活費の値上がりが続く中でも、納税は国民の義務であるということを基本に置き、税金逃れが無いように法に基づいて公平に収税を進めていきたい

生活環境の整備推進
ごみの回収方法が、軒先収集やごみステーションまで持つていくなど地域によって違うという問題がある

福祉対策
市の方針として、保育士の確保を掲げているが、保育士が働きやすい環境づくりが必要である

農業振興の推進
国産飼料生産利用拡大推進事業について、濃厚飼料は粗飼料に比べて市内ではほとんど生産されておらず、飼料価格が高騰していることとあるので、市内で生産して市内で活用できる資源循環の構築を研究、推進していきたい

1年間の調査報告

9月定例会で各委員会の令和3年11月から1年間の活動報告が行われました。その結果を報告します。



「議会だより」がスマートフォンアプリで見れる. Includes QR code and app name 'マチイロ'.



引き続き写真募集!!

風景・イベント等の写真を
お待ちしております



これまで以上に親しまれる「議会だより」の取組として、皆様から投稿していただく写真(風景、イベント等)・コメントを掲載するコーナーを設けています。

▶▶▶ 応募条件 ▶▶▶ 応募者本人が南あわじ市内で撮影した写真のうち、他のコンテスト等への応募をしていないもの。

▶▶▶ 応募方法 ▶▶▶ 住所、氏名、電話番号、タイトル、撮影場所、コメント(50字以内)を、明記の上、下記の方法でお送りください。

- Eメールの場合 gikai@city.minamiawaji.hyogo.jp
- 郵送、持参の場合 〒656-0492 南あわじ市市善光寺22番地1 南あわじ市議会事務局 宛

▶▶▶ 注意事項 ▶▶▶

- ・掲載については、議会広報広聴常任委員会にて審査決定し、採用された方には連絡を差し上げます。
- ・ご応募いただいた写真・データ等は返却しません。
- ・肖像権、登録商標の無断転用、著作権の侵害等に関するトラブルには、当市議会は一切の責任を負いません。
- ・掲載作品の著作権は作者に帰属しますが、当市議会がHP等で使用することができるものとします。

アンケート募集



「南あわじ市の子育てについて思うこと」をテーマにアンケートを募集!!



[目的] アンケートいただいた貴重なご意見を議会活動に反映していきます。

[記入例] ○子育てにかかる費用を少なくしてほしい。

○子どもが集まれる公園などを作ってほしい。 などなど

右記のQRコードのアンケートフォームよりご回答をお願いいたします。

※アンケート結果は、議会だよりに掲載予定です。



編集後記

日に日に秋が深まる季節となりました。議会広報広聴常任委員会がスタートして早一年が経とうとしています。本年度は広聴活動にも力を入れ、分かりやすく、読みやすい紙面になる様に委員一同努めてまいりました。

夏休みに第八回子ども議会が、新型コロナウイルス感染症対策として、二部制に分かれて開催いたしました。市内15の小学校から子ども議員がパネルやタブレット端末を使って、活発な質問があり、私も初めて答弁する側に立ちました。私の緊張を吹き飛ばすほど、子ども目線での柔軟な思考や発想に驚かされ、学ぶ事が沢山ありました。

当日の質問内容は特集ページに掲載していますのでご覧ください。

(蔭山)

議会広報広聴常任委員会
吉田 良子 長江 和代
長船 吉博 蔭山 順子
土井 巧 太田 康文